

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33  
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111  
FAX 0186(63)2586



## 春風に向って 一斉にスタート

県北地方の陸上競技シーズン開幕を告げる第27回河田杯マラソン大会が、4月22日に役場前を出発・決勝とする3キロ、5キロ、10キロの各コースで行われ、中高校生を中心に218人が健脚を競いました。さわやかな春風を体いっぱいを受け疾走する姿は、一冬ぶりの感触を楽しんでいるようでした。(結果は5月15日号でお伝えします)

### 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

	3月31日現在	(前月比)
総人口	24,251人	(211人減)
男	11,787人	(120人減)
女	12,464人	(91人減)
(出生)	21人	転入 108人)
(死亡)	17人	転出 323人)
世帯数	7,246世帯	(39世帯減)

# 地籍調査にご協力を

# ことしは綴子地区で実施

調査対象面積は962ヘクタール

地籍調査を始めて今年で十一年目を迎え、現在までの調査終了面積は一〇、三〇八ヘクタールあり、進捗率は六二％となっております。今年度は糠沢から岩谷までの九六二ヘクタールを調査いたします。この調査は、個人の財産が町費で確認されるものですから、関係者のご協力をお願いします。

地籍調査は、土地の国勢調査ともいべきもので、国土調査のひとつとして行われている大切な調査です。

これまでに一〇、三〇八ヘクタールの調査を完了していますが、まだ未実施の面積や図面は、明治の初めに地租（税金）をとりたてるための目的でできたもので、当時の測量技術の未熟さと、長い年月の経過などから現況、面積とも差異が生じています。このため、土地の境界争いが起こる原因ともなっています。

現在の調査は航空測量など最新の測量技術によって、図面と帳簿を作り土地の正しい位置、地形、地目、地番、面積を明らかにするものです。

これができる区画整理をはじめ、土地改良事業や土木事業など各種計画や作業に大変役立つとともに、境界のトラブルも解消されます。

今年度は綴子地区が対象で、主な関係集落は糠沢、大畑、

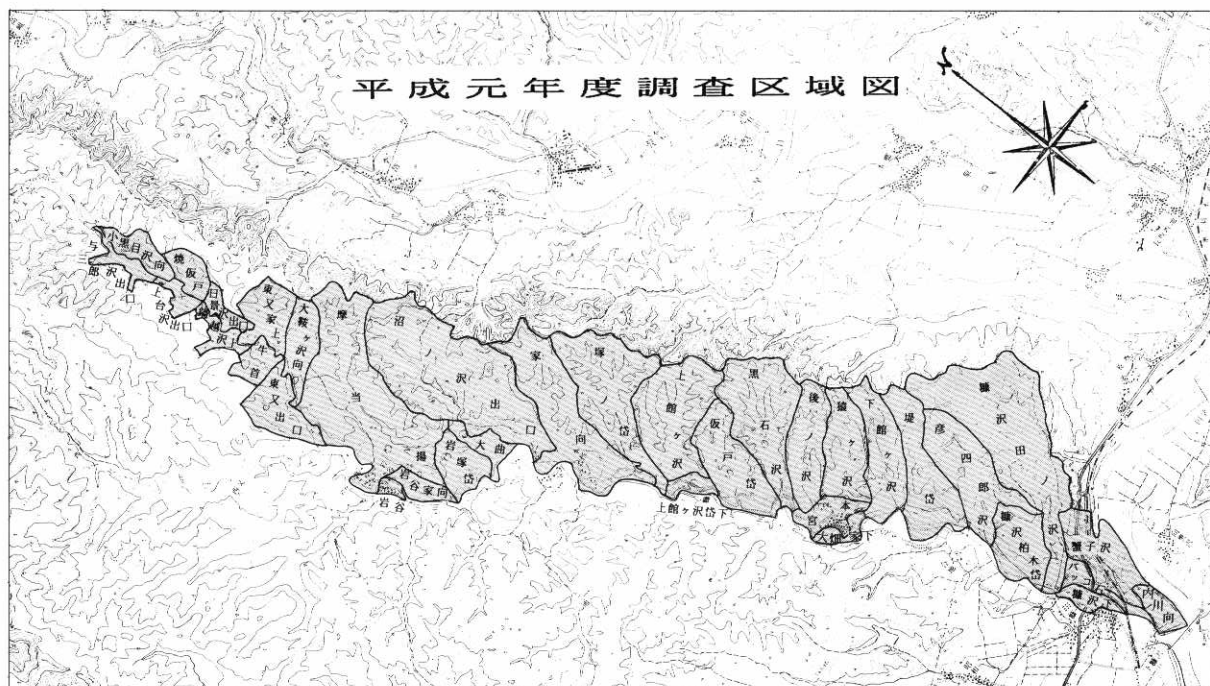
二本杉、岩谷です。

今後のスケジュールは五月上旬に、測量の基準杭埋設及び航空測量、六月中旬より関係者の立ち合いで境界を確認して一筆調査を行い、八月上旬より細部測量、来年三月上旬に仮閲覧、八月に本閲覧となっておりますのでご協力ください。

## 基本調査は 三十五の字で実施

▼大字綴子Ⅱ家向、岩塚岱、岩谷、岩谷家向、牛首、上台沢出口、後ノ沢、内川向、大畑家下、大曲、蟹子沢、上館ヶ沢、上館ヶ沢岱下、黒石沢、飯戸岱、小黒目沢向、猿ヶ沢、下館ヶ沢、大鞍ヶ沢向、塚ノ岱、堤岱、鍋越沢上、糠沢柏木岱、糠沢下、糠沢田ノ沢、沼ノ沢出口、パッコ石、日景沢出口、東又家上、東又出口、彦四郎沢、摩当揚、宮本、焼飯戸、与三郎沢出口

平成元年度調査区域図



# ふるさと創生事業で太鼓を購入

## 進む『大太鼓の里づくり』

「大太鼓の里づくり」に強い味方が登場。ふるさと創生事業で購入を決めていた太鼓が三月下旬より次々に到着し、四月二十日に婦人会、各小学校に太鼓を配置し太鼓グループの育成を図る意味から贈呈式が行われ「大太鼓の町」は新たな段階に入りました。

「自ら考え自ら実践する地域づくり」をテーマに、一時的なまちづくりが始まっています。大太鼓の里構想が着々と進んでいくと見えています。



ズラリと並んだ長胴太鼓

大太鼓の里構想が着々と進む中、一億円のうち昭和六十三年度分として交付になる二千万円のうち一千万円を各種太鼓の購入に決定し、県内外の太鼓業者に発注しておりましたが、このほど全部到着しました。発注した太鼓の数は長胴太鼓、しめ太鼓などあわせて五一個。内訳は婦団連がふるさと踊りなどに使っているしめ太鼓が三〇個、長胴太鼓の一尺七寸物が一六個、二尺物が二個

二尺五寸物が一個、三丁掛太鼓が二個となっています。現在、町には太鼓グループが婦団連など六団体と、幼な時から太鼓に親しみクラブ活動を通じて、伝統の定着と伝承に取り組んでいる小学校三校など、活発な活動が展開されております。

### 「大太鼓の里」の願いをこめて

四月二十日の贈呈式は綴子小、鷹巣小、婦団連、竜森小の順で行われ、綴子小学校では全校生徒が見守るなか、ステージの幕が上がり送られた五台の太鼓に「ウワーすごい！」と大歓声。さっそくふるさとクラブ員により打ち初め。大太鼓の血が流れている土地柄だけに見事なバチさばきを披露しました。大太鼓の里にふさわしく、町中から太鼓の轟きが響くようになりましました。



町長 日誌  
出川 禮一  
4月1~15日

- 1日(土) 秋田内陸線全線開業式典及び祝賀会。半世紀以上にわたった鷹巣角館間の鉄路が完成した。しかも、国鉄の経営から離れ県、沿線町村等の地元資本の会社経営による鉄道であるだけに、より一層喜ばしい限りである。
- この日沿線各町村挙げて、それぞれの特性を活かした諸行事が展開された。また祝賀会場は鷹巣体育館に關係者六百人の集りで盛況を呈した。
- 今後より一層の利用と、これを核とした秋田内陸部の発展を期すこととなった。
- 2日(日) 町消防団による一斉放水訓練。春の防火週間が始まり、中央公園にて有事に備えた放水訓練を行う。今年から新たに婦人消防協力隊も組織され初参加となった。
- 3日(月) 人事異動の辞令交付後、全職員を前に年度当初における所感を述べた。同日、(株)秋田サンリツの入社式があり出席した。
- 6日(木) 春の交通安全運動初日、恒例による交通安全諸団体員による事故防止のための合同査閲を行う。
- 8日(土) 交通安全まつりに出席。あいにくの雨にもかかわらず交通安全にたずさわる関係機関等、約百人の参加があり、日頃の活動に感謝申し上げた。
- 11日(火) 県北空港設置促進等で東京。県北三市三郡の市町村長等を主体にした期成同盟会員は、佐藤運輸大臣外関係機関に強力に陳情した。一県二空港の時代に入っており、県北地域ひいては県全体の活性化の意味からも、地域一丸となり早期着工、早期実現に向け万全の体制で臨みたい。
- 14日(金) 教育関係者懇談会及び郡町村会臨時総会に出席した。



ふるさとやまの森林を守ろう！

# みどりやまとふるさとをまもる集い



「森林と林業の振興・活性化を図ろう」と四月二十二日、広域交流センターで「みどりとふるさとを考える集い」が開かれました。限らない恵みを与えてきた森林が、山の守り手の高齢化・合理化に加え、木材需要や価格の低迷など大きな局面に立たされているだけに、参加者は真険なまなざしを注いでいました。

「山に若者をノ森林を豊かにノ林業に未来をノ」をテーマに、林業関連の人達で組織した「みどりとふるさとを考える集い」実行委員会が主催したもので、広域交流センターに二五〇人が参加して行わ

れました。

林業分野は全国的に、山地域の過疎化、高齢化が進み林業労働力の弱体化が深刻な問題となっています。森林に大きく依存している当地方も同じで、事態打開に向けた熱心な集いとなりました。

基調講演は「マスコミから見た地域林業について」と題し、大館新報報道部長田村彦志さんが取材を通じ、林業がかかえている問題やそこに暮

している人々の悩み展望など述べ、その中で「林野庁は平成五年度をメドとする改善計画を示し、四万人の職員を半分の二万人体制に縮小する方策を打ち出しましたが、具体的な説明がなされておらず、関係者に不安をいだかせている。鉱山も取材したが、掘ればなくなることをわかっている。鉱山もいざ閉山となるとそれは悲惨の一言につきます。国有林野には多くの施策や計画があるにもかかわらず、

冬の時代」と言われていますが、鉱山に比べ森林は再生産できる大きな利点を持っています。

米代川流域は非常に杉の育成に適した地域であり、大きな可能性を秘めている。国・県・市町村などが出資する第三セクター方式での林業を提案したい。木を育てるように若い人を育てないと林業に将来はない」と熱く述べた。

## 森林を慈しむ心はひとつ

パネルデスカッションでは直接林業に携わっている五人が登壇。鷹巣営林署長柴田晋吾さんは森林の公益的機能と国有林の役割と題し、「GNPに対する林業関連比率は〇・二割にしかならない。しかし森林には国土を守り、野生動物を保護し人々のレクリエーションの場など、数えきれない働きをしている。これら公益的機能は生産とちがいが換算しにくいのが、試算によると約三〇兆円となっている。実にGNPの一〇割という大きな数値である。人それぞれ森林に対する価値感があり、百割応えるのは難しいが生産と保

## 『ミス大太鼓』大募集

—自薦・他薦を問いません—

- ▶ 応募資格 町内在住者及び町内事業所に勤務している方で18歳以上25歳までの未婚の女性です
- ▶ 募集人員 3人
- ▶ 締切り 平成元年5月25日必着
- ▶ 発表 平成元年6月4日（ふるさと踊

- ▶ 賞 りともちっこ祭にて）ミス認定証とトロフィー及び賞金2万円。協賛団体より総額50万円相当の副賞
- ▶ 申込みと問い合わせ 商工課 ☎62-1111
- 主催 鷹巣町・鷹巣町観光協会



護に配慮しながら進めたい」と述べた。

鷹巣町森林組合長の藤島直一さんは「木材に対する不安の要素は需要動向、価格、高齢化の三点だと思う。しばらく外材に押されていたが、最近為替の問題や、南方における日本企業の開発規制など変化が見られ、近い将来国産材と同等になると思われる。それに木造率は確かにさがっているが、使用率は決して落ちていない。文化が進むにつれます。木」の役割が重要になる。現在の林業界は体が弱く、これでは若い人が敬遠するのも当然なので、体質改善を急がないといけない」と林業界の活性化を力説。

鷹巣農林高校林業科長の武石龍一さんは、教育現場から林業に期待するものとして「全国で林業科を二クラス持っているのは四校だけで、年々減少傾向にある。産業界の要請の名のもとに、林業が不景気だということで切り捨てられたのでは、日本の将来のためにならない。本校の林業科になせ入ってくるのかを述べたい。進路希望の六〇％は林業職の公務員となっており、卒業者の四一％は林業関連で

ある。これは、当地における林業がおかれている背景から当然であると思うが、公務員にパスしても、ほとんどが他県で採用されて、他県の林業に携わっているのが現状であり、人口流出の側面でもあろう」と述べた。

自然保護団体代表の藤本英夫さんは「森林を生産の場としてだけでなく、生きる物全体の場として考えなくてはいけない。自然の生体態を破壊してしまうと、様々な弊害が生じる。私達は開発を否定するものではなく、自然と調和した利用を考えてほしい」と実例をあげて自然保護と林業について力説しました。

最後に林業後継者代表として橋本鉄也さんが、若者に魅力ある林業活動をととして「始めは自分でも不安であった。林業は伐採して利益を上げるだけの場であってはならない、みんな苦しんでいるけれど、今がんばらないと本当に林業はダメになるのではないか。目先のことにばかりとらわれないで、将来を見すえた様々な計画を丸と取り取り組むことにより、若者に受け入れられるようになるのではないか」と述べました。

◀広場では苗木、ホダ木など市価の $\frac{1}{3}$ 以下で飛ぶように売れた

▼高校生は現実をどのように見ているだろうか



## 水防月間

5月1日～31日

～災害は忘れたころにやってくる～

建設省

## 農業技術 テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業(生活)技術情報のテレホンサービスを行っています。5月の放送予定は次のとおりです。

- 5月6日～5月12日 田植と初期除草剤の適正使用について
  - 5月13日～5月19日 野菜栽培のポイント
  - 5月20日～5月26日 大豆栽培の要点
  - 5月27日～6月2日 中期除草剤と害虫防除について
- ダイヤル 62-0029 でご利用ください。

# 《中央公民館の定期講座受講生を募集!》

中央公民館では、町民のみなさんが望んでいる学習や趣味を深めるお手伝いとして、次の講座を開設することになりました。

受講希望の方は、住所、氏名、電話番号、講座名を中央公民館へ

◎受講対象者は初心者とします。

◎受講希望者10人以上をもって開講します。

▶受講生が少なく、開講できない場合は個人あてに連絡します。

▶材料代、テキスト代は有料になります。

▶締切りは5月末日です。



好評だったワープロ講座(昨年)

《開設期間 6月～10月》

講座名	講座内容	講師名	開設曜日・時間	定員
礼儀作法	身につけよう日常の作法	河田喜美子	第2.4(火)13:30～	20
自由詩	暮らしの中に詩を	亀谷健樹	第2.4(水)19:00～	20
親子読書	絵本やゲームで親子のスキンシップを	児童館職員	第2.4(火)10:00～	30
水墨画	初めて筆を持つ方でも基本から	今川定雄	第2.4(金)13:30～	20
籐手芸	籐による手作りのカゴなど	神成京子	第2.4(水)13:30～	20
切り絵	カッターひとつで楽しい切り絵	平野庄司	第1.3(水)13:30～	20
社交ダンス	初心者も一緒にダンスを	神成強	第2.4(月)19:00～	30
和裁	和裁の初歩に挑戦	九島令	第2.4(月)19:00～	20
木彫	木彫りでお面や模様づくり	戸沢信利	第2.4(月)19:00～	15
パッチワーク	ハギレを生かせる楽しい手芸	斎藤怜子	第2.4(月)13:30～	20
野草観察	山野を歩いて野草に親しもう	阿部達雄	第2.4(金)9:30～	20
町内史跡めぐり	名所旧跡を訪ねましょう	武内正俊	第2.4(金)9:30～	20
ヨガ	シェープアップで健康づくり	斎藤正子	第2.4(木)10:30～	30
たのしい英会話	だれでも役立つ会話とマナー	A・ヒッキー	第2.4(木)19:00～	20
メルヘン細工	紙ねんどで人形やアクセサリ	柿崎ひろ子	第1.3(金)13:30～	20

▶ワープロ講座は7月に単独募集の予定です。

※ その他、定期講座とは別に自主的に活動している自主運営講座、各種芸術文化団体もありますので、詳しく知りたい方は中央公民館へ (☎62-1130)

おしらせ



母子健康手帳  
交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

■母子健康手帳交付と第一回妊婦教室（必ず本人がおいでください）

▽日程 五月八日、二十二日

▽受付時間 午後零時三十分から一時（終了時間三時）

▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防

▽持参品 印鑑、歯ブラシ

■第二回妊婦教室

▽日程 五月十一日

▽時間 午前十時から午後三時まで

▽妊婦教室内容 講話、実技（妊婦体操）、映写など

持参品 母子健康手帳、トレ

パン、テキスト、昼食  
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

行政の不満や要望  
は行政相談委員に

私達の生活は、行政と深くかかわっています。日頃、行政に持っている不満や要望を申し出てみませんか。

五月十四日から二十日は、「春季行政相談週間」です。行政相談委員が、みなさんの不満や要望を聞き、秋田行政監察事務所と協力して解決のための相談に応じてくれます。

町の行政相談委員は、次の方です。

▽近藤栄一さん 材木町六三〇（☎六二二二二一〇）

樺太居住者に往復の旅費を負担

厚生省では、樺太で終戦を迎え、引き続き同地域に居住している日本人のうち、終戦後初めて日本に墓参、親族訪

問等のため一時帰国を希望しながら、その帰国旅費を負担することのできない方のために、国が往復の旅費を負担します。

銃砲刀剣類登録  
審査日程表

秋田県文化課では、銃砲刀剣類の登録審査会を次の日程で行います。

▽五月十日（水）

▽七月十日（月）

▽九月八日（金）

▽十月十日（金）

▽時間 午前九時から正午

▽場所 秋田地方総合庁舎内

▽審査当日持参するもの ①発見届出済証 ②届出を行った銃砲刀剣類 ③申請者の印鑑 ④収入証紙（一件につき四千五百円）

くわしいことについては、県文化課（☎〇一八八―一六〇―二二二二）へ。

社会福祉協議会事務局が役場から  
広域交流センターに移転しました

電話 六三二―二〇九番

春の防犯運動

期間 平成元年4月25日（火）から  
5月9日（火）までの15日間

活動重点

- (1) 窃盗犯の予防
- (2) 少年非行の防止
- (3) 暴力的迷惑行為の被害防止
- (4) 悪質商法の被害防止

スローガン

- もう一度、出るとき寝るとき戸じまりを
- 忘れずにキーの抜き取りドアロック
- 未来に伸ばそう若い芽を
- 暴力を見たら聞いたら110番

鷹巣町防犯協会・鷹巣町防犯協会防犯指導隊  
鷹巣警察署・鷹巣地区金融機関防犯組合  
鷹巣地区少年保護育成委員会  
鷹巣地区暴力的迷惑行為追放対策委員会

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

5月	曜日	医療機関名	電話番号
1	月	鷹巣病院	62-1210
2	火	盛岡医院	62-1101
3	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123
4	木	近藤医院	62-1263
5	金	北秋中央病院	62-1455
6	土	奈良医院	62-1146
7	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
8	月	藤原医院	62-2882
9	火	佐々木産婦人科医院	63-0105
10	水	としま医院	62-1267
11	木	盛岡医院	62-1101
12	金	北秋中央病院	62-1455
13	土	戸嶋産婦人科医院	62-1123
14	日	近藤医院	62-1263
15	月	奈良医院	62-1146
16	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420

（急患以外は受けません）



# 学習の意欲づくりと まちづくりの方向で

平成元年度の公民館



特産品の審査風景—学習から生産へ

## めざす方向

一、生涯学習への意欲づくり  
幼児期から高齢者まで、それぞれの年代がかかえている生活の課題を発見し、学ぼうとする気運をつくっていききたい。

二、町づくりの方向をめざす  
公民館活動  
内陸線全線開通、大太鼓の館、物産館、図書館、みちのく風土記館等々の建設で、町は大きく変わろうとしています。学習したことが一人ひとりの生活に役立つとともに、地域づくりやすみよい町づく

りに結びつく「生きてはたらく学習」になるよう配慮します。

三、町民交流の場づくり  
少年・青年・婦人・壮年・高齢者など、それぞれの団体の集会・行事・研修の機会を通して交流し相互に理解し協力し合う「場づくり」を心がけたい。世代間の交流もふくめながら……。

## 力をいれたい点

一、青少年の健全育成  
幼年期から青年期まで、町民憲章をめやすにししながら、一貫した学習活動になるよう

工夫していきます。そのため青少年団体の育成・学校教育と社会教育の連携・家庭教育講座の開設強化につとめることにしています。

とりわけ、町内会(自治会)を中心とした、地域の教育力を高めるため地域の各種団体の力の結集を図りたい。

二、地域の産業や経済を理解し、生活を創造する。

農協・商工会などの諸機関の協力を得ながら、産業や経済についての学習の機会を多くしたり、生活の合理化や生活技術についての学習を進めます。

三、明るく住みよい地域づくり  
地区公民館活動を進める中でそれぞれの地域(集落)課題の研究など、自治会(集落)が自治公民館的な活動することにより、地域の連帯を強めるように力をいれます。

四、生活と心の豊かさを求める学習をおし進める。

高度な消費社会におかれ、流されないように、生活を見つめ本当の豊かさは何であるかを考えていきたい。そのため生活課題の発見・生活設計の学習・芸術文化講座の開設・ボランティア活動の推進を重視していきます。

## ふるさと 人物伝

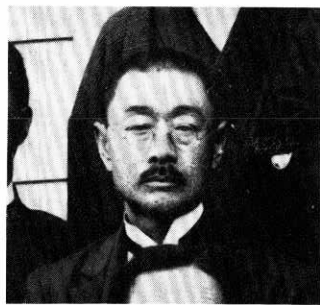
戸澤 幸助

一八七八—一九四三

十七世紀の頃前山村は坊沢寄りの伊勢堂長根にあった。その草分けが戸澤の本家三左衛門で、肝煎をつとめていた。宝暦四年(一七〇七)の大洪水で村は決壊し現在地に移転する。

幸助は明治六年、三左衛門家に生まれ、鷹巣小学校から秋田中学(現秋田高)に進学、学友には高橋本吉(代議士)成田直一郎(代議士、鷹巣町長)がいて、生涯交際を続けていた。

大百姓で指導的立場の



彼は、有志とはからい、伊勢堂長根の良質の湧水を利用し前山酒造株式会社を設立、「富米麴」という酒を売り出す。(後合川町の高橋長四郎に経営が移り「富久亀」となり昭一〇閉鎖)

また、菓工品や養蚕による現金収入の副業を奨励すると同時に、冗費節約のため正月の本家礼の廃止、相互扶助の無尽講と什器の共同利用など生活改善をすすめる。創設期の七座消防組頭などで活躍し、また大正十年、七座村長に当選、通算七年勤める。当時の七座村は小繋・麻生・下田平・今泉・黒沢・前山の六集落で米代川の舟運が多く利用された。

彼は花の栽培や珍しい鳥の飼育・指物工作、三味線など趣味が多い人であった。特に三味線は玄人はだして芸者を驚かせるほどで、村内には弟子も多く今も語り草になっているという。

昭和十八年、没、七十歳現戸主は孫の敬行。

資料(七座郷土史・外孫戸澤貞雄手記)

文責 長崎 久



## 桜まつりオープン

中央公園の桜まつりが例年より1週間も早く4月22日にオープンしました。1,200本の桜はこの日が満開日となり、土曜日でもあったことから、グループや家族連れが桜の下に陣取り大賑い。公園内にすむ雷魚やナマズなどを入れたミニ水族館、も登場。バイパスからの道路も改良され、立派な公衆トイレも完成し、一段と便利になりました。

蟹沢に四つ子の子牛が誕生し話題になっています。桜庭道夫さん(49)が飼育している「ちかこ」が

出産したもので、4月21日に予定日より20日も早く生まれ全部オス。体重は20キと、10キほど足りなく、「目離しならない」と桜庭さんは牛舎に寝泊りして大変な気の使いよう。そんな心配をよそに子牛たちは母親の乳を懸命に吸っていました。

## ナント！四つ子が誕生



## チャリティ収益金を寄付

日本民謡協会秋田鷹巣支部(支部長藤島竹水)では4月21日に役場を訪れ、先に行われた第3回民謡チャリティの収益金の一部14万円あまりを寄贈しました。昭和59年に結成された同支部のチャリティショウは人気があり、当日は500人を超す大入り満員の大盛況。過去1、2回目も寄付しており、町ではありがたい申し出に感謝しています。



鷹巣ロータリークラブ創立25周年記念式典が4月23日中央公民館で開かれました。同クラブは、

世界の平和と地域の発展に善意と友情を、をスローガンに、国際交流や寄付など多くの活動を展開しています。式典に先立ち、記念事業として広域交流センター芝生内に会員など30人が15年生のケヤキ5本を植え、さらなる発展を期しました。

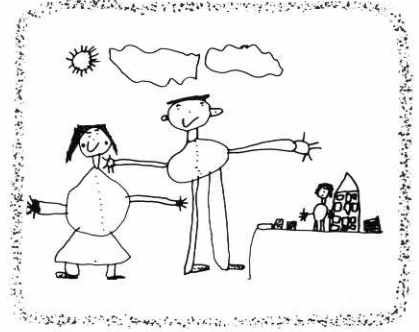
## ロータリー25周年記念植樹



# の広場



東保育園  
ながき だいすけちゃん  
(五歳)



四月一日、辞令交付と同時に社会人としての第一歩を踏み出し、現在、自分の希望した職場で頑張っております。高校在学中は、早く卒業して勉強から少し離れたらいい。そのためには、進学するよりも就職したいと思っています。



中屋敷 千葉 隆人さん(18歳)

## 信頼性のある人間に

## 今月のテーマ 『社会人一年生』

## 対談 わたしたちの意見

だが、実際に職場で働いてみると全々違い、毎日が覚えなければならぬことばかりです。そのほか、仕事以外にも訓練などがあり、体の方も慣れないせいか、なかなかついていけません。社会人になって思ったことは、自分の行動に責任を持たなければならぬということでした。今現在の目標は、早く仕事に慣れるとともに、体力づくりをし、一人前の署員として仕事をまかせてもらえることです。また、社会人としては



## 貯金箱

カチャンとお金を入れて店の商売繁昌を祝福して、大きなえびす・だいこくの面を飾ったものですが、今はあまり見られなくなりました。えびす・だいこくにあやかって、子どもらの貯金箱に使ったが、いまはどうだろうか。

(松葉町・佐藤 富雄さん)



緑ヶ丘・津 谷 廣 道さん(38歳)

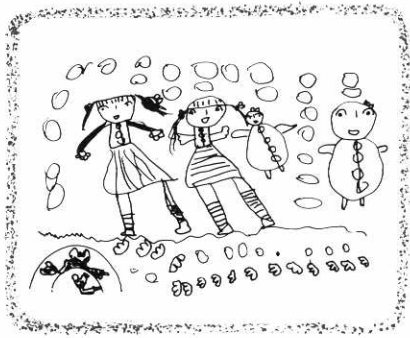
## わたしの自慢の作品までの道

きつかけは、前々から何かの皮で作ってみたいと思っていました。鮎は香、そしてすべて食べられる魚ですが、旬を過ぎると、身のやわらかさ、味も三日ぐらいごとにどんどん変っていきます。鮎ずし、ぬるかん、色々市販されているものもありますが、観賞として形とか残されているものは、拓本程度で鮎そのものは見あたりません。土産品について、これも一

つ狙いだと思いました。実際に手がけたのは、昨年九月頃からでしょうか。ある日、皮を剥いで身だけを食べている人に出会い、なんとなく『いだわシ』と思います、皮を仕入れることとなり、乾燥して保存しておいたのです。三作品までは、しこたま時間がかかりました。その頃、土産品展示を知り、一作品目を手直しして、あとの二点は一日で作ったのですが、デザイン、縫製の技術がたりなく、市販するにはまだ時間がかかりそうです。

米代川の鮎は、今全国でも有名になりました。試作する人がいたら、是非経験してみてもどうでしょうか。自分でも市販できる様な物に挑戦してみたいと考えております。





東保育園  
なりた よしこちゃん  
(五歳)



# みんな



## 町民になりました みなさんよろしく!



法務局鷹巣出張所長の肩書を持つ今さんは「アーケードや街並みが立派でとても町とは思えなかった」と鷹巣の第一印象。母親百合子さんの心配をよそに、雅代さんと大輔君は「友達いっぱいできた」と得意顔。ほがらか家族そのものでした。

今 光弘さんご一家  
花園町(青森市からの転入です)

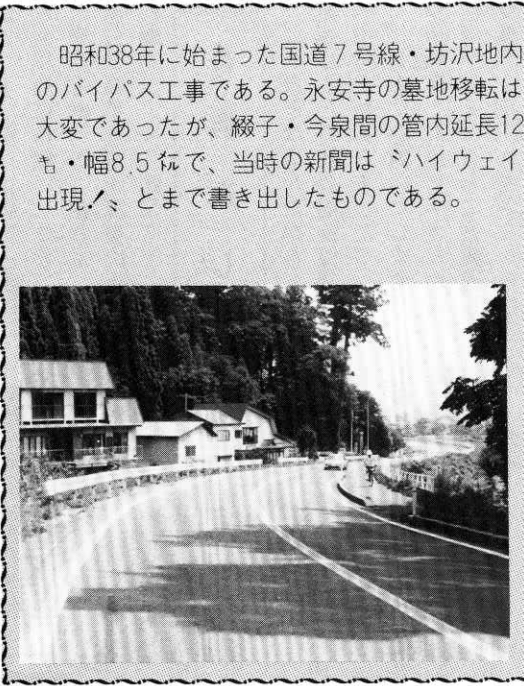
四月になり、学生という言葉が縁遠く感じる今日この頃、将来を希望した銀行員としての生活が始まり、社会人としての私の二週間が過ぎました。晴れて社会人となった喜びも束の間、学生から社会人へ、その変化についていくのが精



東横町  
佐藤 尚子さん(18歳)

信頼性のある人間になることです。この気持ちを忘れないで努力していきたいと思えます。  
**失敗を恐れずチャレンジを**

一杯の無我夢中の毎日を送っております。見るもの聞くもの全てが初めて、職場の環境、仕事の意味や仕組みを考えると、まるで、未知の世界に足を踏み入れた心境です。何に関しても不慣れな状態が続く、不安と緊張の連続、仕事上の失敗も幾度とし、自分を情けなく思いました。しかし、社会人一年生、失敗を糧に頑張るだけです。そして、仕事に自信と誇りが持てるようになったその時は、笑顔に余裕の持てる銀行員になれることを期待します。また、これからの多くの経験を積み重ね、立派な社会人に成長したいと思っております。



## たかのすの昔

昭和38年に始まった国道7号線・坊沢地内のバイパス工事である。永安寺の墓地移転は大変であったが、綴子・今泉間の管内延長12も・幅8.5mで、当時の新聞は「ハイウェイ出現!」とまで書き出したものである。

# おしらせ



一線美術会運営委員 九島京二氏

## 五月の健康相談

五月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は十日と二十四日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「腎臓病を予防する日常生活」について行います。

◇ リハビリ学級は十七日です。  
◇ 在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四カ月児健康診査、七カ月児健康相談と離乳食指導は三十日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四カ月児健診 平成元年一月生まれ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七カ月児健康相談と離乳食指導 昭和六十三年十月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時までです。

母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。※場所はいずれも鷹巣保健所です。

◇ 三歳児健康診査は十八日です。

◇ 対象は昭和六十一年三月、四月生まれのお子さんです。受付時間は午後零時四十分

から一時十分まで、母子健康手帳、問診票をお持ちください。場所は鷹巣保健所です。

## ツベルクリン反応検査とBCG接種

生後三カ月から四歳までのお子さんを対象に、結核予防のためツベルクリン反応検査およびBCG接種を次により実施しますので、該当者は必ず受けてください。

◆ ツベルクリン接種

▽23日 鷹巣地区以外

▽24日 鷹巣地区

◆ ツ反・BCG

▽25日 鷹巣地区以外

▽26日 鷹巣地区

受付時間は、午後一時から二時まで。場所は中央公民館ホールで行います。母子健康手帳は必ずご持参ください。

## 労働保険料の申告はお済みですか

事業主の皆さん、労働保険料の申告と納付は五月十五日

**町営プールを無料開放します。**  
**五月七日(日) 正午～五時**

までです。正しい申告と納付をお早めにお願います。申告と納付のご相談は、大館公共職業安定所鷹巣出張所(☎六二―一二四〇)へ

## 香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽伊勢町 九島ヒナさんから亡母戸島イトさんの香典返し

▽糠沢 畠山ユキさんから亡夫徳治さんの香典返し

▽綴子上町 高橋亮一さんから亡母カツさんの香典返し

▽中屋敷 藤木仁市さんから亡妻アサさんの香典返し

▽旭町 二階堂剛さんから亡父善三さんの香典返し

## 善意

▽米代町 五代儀ノエさんから車イス一台、杖二本  
町社会福祉協議会へ寄贈されました。

ご芳志に感謝いたします。

## 慶弔だより

4月1日～4月15日

■誕生おめでとうございます

- 畠山 透(武義) 長男 与助岱
- 藤田 泰志(光夫) 長男 花園町
- 中嶋 友哉(武) 三男 川口
- 成川 緑(誠) 二女 大町
- 桜庭日向子(元広) 長女 上家下
- 工藤 千鶴(守仁) 長女 南鷹巣
- 桜田 佑(淑人) 二女 あげぼ
- 佐々木寛明(武美) 長男 宮前町
- 佐々木優太(秀司) 長男 舟見町
- 西根 健太(久) 長男 あげぼ
- 二人の前途を祝福いたします
- 木下 隆 田代町
- 橋本 美佳 田中
- 畠山 久徳 藤株
- 佐藤 淳子 花園町

## おくやみ申しあげます

- 松尾 貞治(58歳) 伊勢町
- 高橋 カツ(92歳) 綴子上町
- 藤木 アサ(70歳) 中屋敷
- 二階堂善三(84歳) 旭町
- 戸嶋 イト(79歳) 綴子下町
- 畠山 多摩(72歳) 藤株
- 戸田 サト(86歳) 脇神
- 堀内 品子(59歳) 綴子下町
- 齊藤 エシ(85歳) 大町